

第3学年 津波からにげる

1 教科等名

特別活動 学級活動 (防災教育)

【学級活動 (2) 日常の生活や学習への適応及び健康安全
カ 心身ともに健康で安全な生活態度の育成】

2 ねらい

避難するために必要な津波に関する知識を得るとともに、津波からの避難を考える。

3 展開

	学習活動	指導上の留意点
導入	<p>1 地震が時々起こることにふれ、津波から避難することの意識づけを図り、本時の課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>つなみのしくみをりかいし、つなみからのひなんについて考えよう。</p> </div>	
展開	<p>2 津波のしくみを視聴し、理解する。</p> <p>3 「津波からにげる」のアニメ部分 (5分) を視聴し、どうして津波からにげることができたか考えさせる。</p> <p>4 「津波からにげる」のインタビュー部分 (4分) を視聴し、津波からにげるための3つのポイントを押さえる。</p> <p>① 自分から進んでにげよう。 ② 津波のことを知ってそなえよう。 ③ 高い所高い所へにげよう。</p> <p>5 津波からの避難についてペアで考え、発表し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんな時が考えられるか。 ・一人でいた時どうするか。 ・どこに避難するか。 	<p>DVD「津波に備える」</p> <p>DVD「津波からにげる」 学習シート</p> <p>DVD「津波からにげる」</p> <p>学習シート</p>
終末	6 感想を書き、交流する。	学習シート

4 実際の様子等



◎つなみからのひなんについて考えましょう。

○一人のときはどうしますか。

- ・自分から高い所、そのまた高いところに逃げる。
- ・高い所に速く走って逃げる。
- ・家族と約束した場所に逃げる。

○津波が来たらどこに避難しますか。

- ・家
- ・あいぜんの里
- ・はつらつ公園



児童の感想

- ・私は津波が怖いと思いました。50cmでも大人の人が人も流されていたからです。
- ・ビデオを見て津波がきたときの避難の仕方がわかりました。
- ・津波があったら、とにかく高いところに逃げるということがわかりました。急いで避難場所に逃げたいです。地震が弱くても津波がくることがわかりました。

5 指導を終えて

○実際に被災した人たちのインタビューを見ることで、津波の恐ろしさを改めて実感し、津波から逃げるためにはどうしたらよいか、よく考えさせることができた。

▲あらかじめDVDの内容を確認し、「見たくないときは見なくてもよい。」という指示をしていたが、それでも震災のことを思い出して泣いてしまう児童がいた。そういう児童に対して、どのような映像が適切か、もう一度考えて指導しなければいけない。

6 釜石市津波防災教育のための手引き（改訂版）との関連 【なし】

7 連携した関係機関等 【なし】